

事業所名

児童デイサービス南風

支援プログラム

作成日

2024年

12月

20日

法人（事業所）理念		外出やイベントを通し色々な経験をして社会参加につなげていく						
支援方針		児童の状態に合わせ必要な支援を行い、外出やイベントに参加できるよう内容を工夫し、様々な経験ができるような療育を提供する						
営業時間		平日 休日	13 9 時	30 分から	18 16 時	30 分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	本人の生活環境を把握し、健康な状態で通所支援が行えるように支援していく。 また事業所においても、家庭・学校共通で健康的な生活が送れるよう情報共有しながら本人支援をしていく。						
	運動・感覚	バランスボール、トランポリン、ミニボールやその他スポーツ用具等を使用し、バランス感覚や平衡感覚、距離感覚、力の加減等を身に付けられるようにする。 外出等で広い公園やアスレチック等に行く機会を設け、体全体を動かせるようにする。 工作や細かい製作等ができる体験の機会を設け、巧緻性や手指の感覚を伸ばせるようにする。						
	認知・行動	多動な場合なども、集中できる・または気を逸らせるきっかけ等を考え、状況に合わせた適切な行動ができるように支援していく。 言葉やそれ以外のコミュニケーション方法を使用しながら、本人なりの物事や他者の認知・理解を深められるように支援していく。						
	言語 コミュニケーション	本人のコミュニケーション能力に合わせた方法を考え、言葉やその他のツール等も使用しながら他者との交流ができるように支援していく。 色々なイベントの参加を通して、コミュニケーション能力を伸ばしていく。						
	人間関係 社会性	家族以外の人と関わる機会を設け、遊びや色々な経験を通して社会的なルールや他者理解ができるように支援していく。						
家族支援		色々な方法で保護者・きょうだい児の話を聞きながら、イベント等の参加を促す、送迎場所の相談に乗る等、可能な範囲で支援していく。 保護者の希望があれば、きょうだい児についても福祉に繋がれる方法を一緒に支援していく。			移行支援		進級時・進学時や編入希望時等に関係機関の情報提供等を行う。 移行後に必要なスキルを確認し、身に付けられるよう可能な限り支援していく。	
地域支援・地域連携		事業所近辺の住民の方や、商店等にも挨拶をさせていただき、商品等を購入する事でイベント時などに連携・協力できるようにしている。 就労継続支援事業所で行っている宅配弁当事業の商品を定期的に頼む事で地域支援をし、連携も図れるようにしている。			職員の質の向上		社内・社外研修に参加できる機会を設けている。 外出・宿泊イベント等の企画等を持ちかけ、実際に下見等も行ってもらい、安全なイベントの遂行を目標とし、職員の自主性や意見をあげられる機会を設けている。	
主な行事等		年間行事：1月鍋パーティー 2月苺パーティー 3月旅行 4月餃子パーティー 5月遠足 6月工作 7月外出(屋内施設) 8月工作・外出・かき氷会 9月施設内見学・施設見学等 10月ハロウィン工作 11月遠足 12月Xmasパーティー 休日等の日々の活動：ジオラマ工製作等・カレーパーティー・綿あめづくり等						